

「新（基本）法施行」と「新ガイドライン」で軸足固まる！

“長期重篤な大人の「引きこもり」”にも展望が！

●「より重篤な“仲間”を救おう、希望の法制を！」を
全引連 KHJの次のモットー、運動方針で前進しよう！

旅立ち

NPO 法人(内閣府認証)全国引きこもり KHJ 親の会(家族会連合会)代表 奥山 雅久
第 55 号 発行日 平成 22 年 3 月 7 日 〒 339-0057 埼玉県さいたま市岩槻区本町 1-3-3
(隔月発刊) FAX 048-758-5705 ホームページ <http://www.khj-h.com>

引きこもり案件軸足動き出す！



内閣府公開講座「ひきこもりを考える」2月13日(土)



公開講座於いて東京大学(安田講堂)



近藤直司先生
山梨県立精神保健福祉センター長



齋藤万比古先生と奥山代表

なお、この「精神障害」
には、国際基準である

も述べられている。
の「総力戦」であるとして

このガイドラインは3月末まで
に正式発表され、4月1日から施
す含まれ、蓄積されていることが、
3年間にわたる厚生労働省の委託
研究で明らかにされた。
いわゆる「長期重篤化した大人の
引きこもり」の多くは、発達障害
や社交(会)不安障害などが遷延
化し、より重篤な精神障害に移行
(動態論)してしまうこと、あるい
は診断の機会なく長期化させてし
まった統合失調症患者が少なから
ず含まれ、蓄積されていることが、
3年間にわたる厚生労働省の委託
研究で明らかにされた。
「ICD・10」やUSAの診断
の手引き「DSM・IV」に含
まれる全ての障害概念を含ん
でいるとの、国際的認識が明
確に示されたことは画期的で
ある。さらに、精神科診断の
実践医の立場から、いわゆる
「二ト」との弁別診断の視点
が具体的に述べられているこ
とは注目すべきである。

■長期重篤な大人の引きこもりにも光が・・・

内閣府・厚生労働省のひきこもり公開講座、シンポが
新法施行、ガイドラインに向け盛大裏に開催



1300名参加で満席に

厚生労働省 シンポジウム「ひきこもり支援の新たな展開をめざして」

2月19日(金) 国立国際医療センター国府台病院

シンポジスト

新村順子(東京都精神医学総合研究所)「ひきこもり事例への家庭訪問の実践と課題」
水田一郎(神戸女学院大学)「大学生の不登校・ひきこもり:その実施と支援の試み」
近藤直司(山梨県立精神保健福祉センター)「ひきこもりケースの精神医学的背景と治療・支援」
齋藤万比古(国立国際医療センター国府台病院)「不登校・ひきこもりの支援:新ガイドラインの観点から」

無 料

引きこもり電話相談

☎ 03-5319-1430

火・木・土 PM1:00～5:00

第4土曜・祭日休み

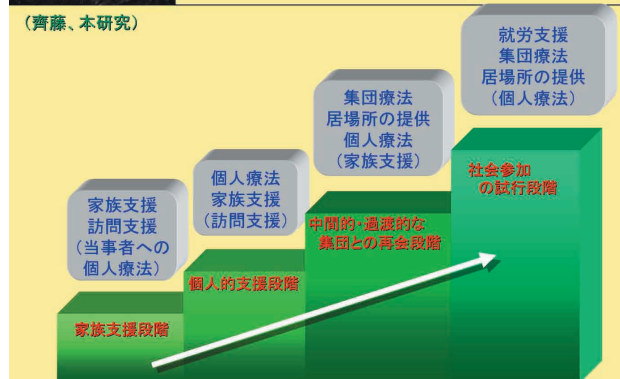
KHJ東 東京「楽の会」

本機関誌は、全会員及び、関係
国会議員、厚生労働省、文部科
学省、地方自治体の担当課、更
にマスメディア、専門家やその
他の関係者に配布送付されます。



於いて: 日経カンファレンスルーム

引きこもり・内閣府公開講座と厚生労働省系シンポ関係記事を第2面で紹介



障がい者制度改革推進会議始まる

〈障がい者の定義拡大へ〉 <http://www8.cao.go.jp/shougai/suishin/kaikaku/kaikaku.html#kaigi>

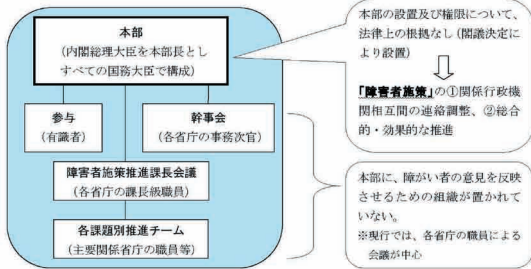
3 障害（身体・知的・精神）にプラス

発達障害、パーソナリティ障害、各種難病等検討へ

日本も国連 WHO で契約、5 年以内に国内法にて批准へ
障がい者への偏見排除と ICF(生活機能障害) 尊重へ

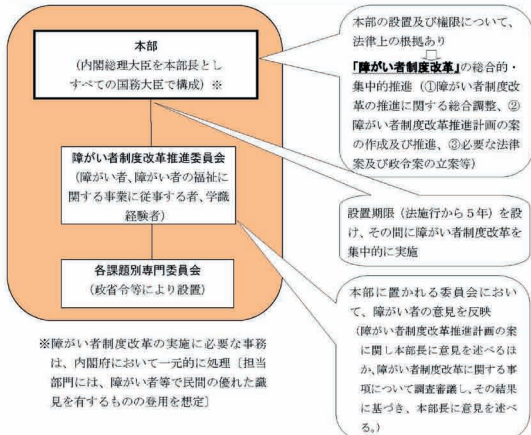
障がい者制度改革推進本部について

〈現行〉障害者施策推進本部



〈民主党案〉障がい者制度改革推進本部

障がい者制度改革＝障がい者に係る制度の抜本的な改革と基盤の整備
(現行の障害者施策の基礎となっている法制度そのものを抜本的に改革)



★★ ひきこもり問題に対する社会的認識は進んできたが、長期ひきこもりの実情と深刻さについては未だに見えていない
<http://www.iff.co.jp/book/adf/a20093/index.html>

「日本嗜癪行動学会」の機関雑誌の近刊号に臨床的研究論文が発表された
☆ 研究報告：〈長期ひきこもりにおける心身機能の変化について〉
中垣内 正和、小松志保子、猪爪和枝、後藤公美子(特定医療法人佐潟荘 精神科・心療内科)

本論文では、佐潟荘病院などにおけるひきこもり外来を訪れた当事者172名から15年以上ひきこもった15名を、長期化群として抽出した。長期化群は平均して17・3歳から開き、19・9年間ひきこもりに達していた。多くはバブル経済期末期に発症し、西暦

2000年頃には10年に達していた。
原因として、社会不安障害が中学不登校群に、受験をめぐる父親との葛藤が高卒群にめだつた。受診時には、パーソナリティ障害、栄養障害、身体病の発症が多く認められた。当院の社会参加プログラムに参加した結果、高校卒業認定資格を4名、自動車免許を1名が取得した。しかし、就労は2名と少なく、「対人交流」を持つことが当面の治療目標として必要と思われた。

本論文では、公的機関の支援を得て当院を利用し、栄養障害、身体障害、パーソナリティ障害、うつ病、知的低下などを併発した2症例について、本人と親の同意を得て、症例報告した。

〔全引連KHJ本部 調査部会〕

不登校・ひきこもりの方も安心

インターネットで
自宅学習で
高校卒業。

ウィザース高校・ウィザースナビ高校の特長

- ◆人ひとりに合った学習で確実に「高校卒業」
- ◆担任制による、親身でめめ細やかなサポート
- ◆インターネットの良さを活かして、学習面・メンタル面の不安を解消

ウィザース高等学校
WITHERS HIGH SCHOOL
0120-130-530
<http://www.wither-us.ed.jp>

ウィザースナビ高等学校
WITHER NAVI HIGH SCHOOL
0120-780-140
<http://www.wither-navi.ed.jp>

社会不安障害総合情報サイト

SADとは「Social Anxiety Disorder」の略称。社会不安障害と呼ばれる病気のことです。

SAD NET

人前で話したり、食べたり、書いたりしようとすると、不安や恐怖をおぼえて赤面する、汗が出る、震えや口の渇きがおきる。本人がどんなに苦しくても周りにはなかなかその辛さが伝わらない。この症状、実は脳内物質に関する機能異常による病気の可能性が高いのです。

- ・おおよそのSAD(社会不安障害)をチェック可
- ・どこへ行けば治療して貰えるの?

全国2500ヶ所のSAD対応病院が検索できます。

社会不安障害の総合情報サイト
URL: <http://www.sad-net.jp/>

原口一博総務相の2月5日の
発言「ひきこもり基本法の制定に向けて
検討が必要」(朝日新聞2/6日)

「連立政権で(合意に)多少の時間がかかる。与党あるいは内閣として案をつくる中で、野党と協議することも考えてい」と語った。自民党の伊吹文明氏への答弁。

「うつ基本法制定に意欲」

原口一博総務相は5日の自民党合同対策会議で、うつ基本法とひきこもり基本法の制定に向けて検討を始めるべきだと提案した。心のケアとよばれるうつや、推計360万人ともされるひきこもりの問題に対し、鳩山政権として「しっかりと取り組んでいく」と姿勢を示すのが狙いだ。

文化政策見直し開始へ
川原達夫文化政策相は5日

ひきこもりサポートナビ

当会の共同主宰 ひきこもりサポートナビ
(主宰の柳シンクプロジェクト)が主要メディアで紹介され会員が急増中。

URL: www.hikikomori-navi.com

ひきこもり

今この声を道が...

医学博士 中垣内正和
推薦のことば 精神科医・

価格800円
FAX 048(758)5705

「大検」は「高卒認定」に進化!

ひきこもりでも自宅からウェブ学習で
1年以内に高卒資格が取得できます!

高認スーパーゲットコース

第一高等学院 www.daiichikoto.net

人生面白く生きよう！

人や社会の見方が変わります…目からウロコ人生観が変わる

◆内閣府青少年国際交流船



事業コース

10日間～52日間

応募詳細問合せ

内閣府政策統括官(共生社会政策担当)付国際担当

TEL 03-3581-1181 (月～金) 9:30～18:15

<http://www.cao.go.jp/koryu/>

◆ピースボート

70回記念クルーズ

世界一周 100万円切る

2010年8月2日(月)～10月20日(水)

「東京発着」



TEL 03-3362-6307 (月～金)

(10:00～19:00)

<http://www.pbcruiase.jp/>

月例会に参加して気を楽しんだり情報交換しませんか

特定非営利活動法人(内閣府認証)全国引きこもりKHJ親の会(家族会連合会)

☆親の会(月例会)問い合わせ先(北海道～沖縄)

42支部 6,620家族と15の準地区会で8,170家族

○全引連 KHJ本部(全国)

〒339-0057 さいたま市岩槻区本町1-3-3 らうんじ内 TEL 048-758-5705

NPO 法人

奥山 雅久

○KHJ埼玉「けやきの会」(埼玉県、群馬県) 携帯 080-3176-6674

NPO 法人

田口ゆりえ

○KHJ東京「楽の会」(東京都、)

〒170-0002 東京都豊島区巣鴨3-4-2 TEL 03-3918-0655 FAX 03-3918-7873

池田 佳世

○KHJ西東京「萌の会」(東京都、)

〒167-0051 東京都杉並区荻窪1-19-4 TEL 03-5397-5372

井手 登 井手 宏

○グループコスモス(東京都等) TEL 03-3490-1688 FAX 03-3490-1806

〒141-0032 東京都品川区大崎5-5-3 五反田スカイマンション303

石尾 瑛子

○KHJ東海なでこの会(愛知県、三重県、岐阜県等)

NPO 法人

〒483-8337 愛知県江南市藤ヶ丘4-1-1 江南団地78-106 TEL 0587-52-4511

伊藤 進

○名古屋オレンジの会(愛知県、三重県、岐阜県、近隣県)

NPO 法人

〒483-0015 名古屋市中村区椿町19-7 チサマンション椿町304 TEL 052-459-5116

鈴木美登里

○KHJ北陸会(石川県、福井県) 例会会場 石川県金沢市県立女性センター

〒924-0024 石川県白山市北安田町1381

事務局

○とやま大地の会 TEL 090-3768-1733 FAX 076-429-5886

〒939-2455 富山県富山市八尾町大玉生秋「野良里」内

井波 純子

○京都オレンジの会(京都府、奈良県、等) TEL FAX 075-752-0189

NPO 法人

〒605-0028 京都市東山区三条通大橋東六丁目分木町74-3(2F)

稲垣 緑

○KHJ「つばさ友の会」大阪 TEL FAX 072-844-0399 (NPO 法人 ISIS 大阪)

〒573-0027 大阪府枚方市大垣内町1-3-1 マインドビル1F

事務局

○大阪家族会「虹の会」

〒592-0002 大阪府高石市羽衣2-4-20 石神記念医学研究所内

原 治子

○神戸オレンジの会(兵庫県、)

NPO 法人

〒652-0805 兵庫県神戸市兵庫区羽坂通4-2-22 TEL 078-515-8060

松井 勝也

○情報センターふきのとう姫路(兵庫県) TEL 090-5046-7134 FAX 0792-24-5259

〒670-0896 兵庫県姫路市上大野1-11-6

櫛橋 行雄

○KHJ福岡県「橘の会」(福岡、佐賀、長崎) TEL 090-8222-7403

〒810-0003 福岡県福岡市中央区春吉1-7-18 タケウチビル2F 092-731-3091

吉村 文恵

○KHJ高知県親の会「やいろ鳥」の会 TEL FAX 0887-55-1255

〒781-5205 高知県香美郡野市町みどり野東1-33

竹中あおい

○岩手県青少年自立支援センター「ボランの広場」家族会(岩手県、等)

NPO 法人

〒020-0873 岩手県盛岡市松尾町19-8 TEL 019-605-8632 FAX 605-8633

三宅 均

○KHJみやざき「橘の会」 TEL FAX 0985(31) 1375

〒880-0001 宮崎県宮崎市橋通り1-4-3 井上ビル2F

植田美紀子

○KHJ宮城県「タオ」TEL 0228-58-4755 FAX 0228-58-4756

NPO 法人

〒987-2183 宮城県栗原市高清水袖山62-18 携帯 080-3193-6715

武田 和浩

○KHJにいがた「秋桜の会」TEL 090-4017-2889

NPO 法人

〒950-0167 新潟県新潟市江南区五月町1-2-9 TEL FAX 025-382-6912

三膳 克弥

○KHJ熊本県「橘の会」(熊本、佐賀県、長崎県) TEL 096-322-3548 FAX 096-322-3787

〒860-0072 熊本県熊本市花園7-2435-12

武井 敬蔵

☆各サークルの月例会(月1回)の役割 ○同じ境遇の親同志での心おきない話し合い。自分達だけが引きこもり(すがり付、とり付)で苦しんでいるのではない、仲間が居るのだという実感。孤立感からの脱却→親の心の癒し→本人の言いつくせぬ気持ち(心)に対応できる良好循環へ ○問題に対する情報の交換(施設、専門医、カウンセリング、薬等) ○先輩会員の沢山の例を知る今後の自分達のこの問題に対する対応、心構えをつつてゆく ☆引きこもりKHJ親の会の役割 ○情報の収集と検証(医療施設、専門機関、専門家、各種行政、マスコミ) ○不登校→引きこもり→すがり付→とり付の流れを、早い段階で対応すべく世間に警鐘をならしてゆく ○他県の同じ趣旨の会を立ち上げたり連携をとってゆく→全国組織化○行政の対応や支援、制度化の対応を求めてゆく⇒(社会問題を起こしたり、本人の生涯に渡る永い状況は)一家庭の対応を越えている) ○抜本的施設、「若者の居場所」「グループホーム」の設立と公的助成を

○KHJ青森県「アップルの会」TEL FAX 0178-88-5297 事務局長

〒039-1212 青森県三戸郡階上町荻前西5-9-1634 サンハウス内 川村 克彦

○KHJ岡山県「きびの会」TEL 086-281-5393 携帯 080-1908-3861 NPO 法人

〒701-0204 岡山県岡山市南区大福430-24 花谷 幸芳

○KHJ広島県「もみじの会」TEL FAX 082-924-2922 (平日 090-8060-0054 前川)

〒731-5137 広島県広島市佐伯区美の里2-1-39-801 岡本 弘

○KHJ鹿児島県「橘の会」TEL FAX 0993-38-0320 自宅 TEL 0993-38-1421

〒891-0704 鹿児島県南九州市姶良郡別府1243 福留 順一

○KHJ静岡県「いっぶく」TEL FAX 054-245-0766

〒420-0884 静岡県静岡市葵区大岩本町25-2 中津川舜美

○KHJ香川県「オリーブの会」TEL FAX 087-843-9877 NPO 法人

〒761-0104 香川県高松市高松町2574-9 川井 富枝

○山形県「から・ころセンター」TEL FAX 0238-21-6436 NPO 法人

〒992-0026 山形県米沢市東2-8-116 伊藤 正俊

○KHJ福島県「MHPC」TEL 024-943-1678 FAX 024-943-1686

〒963-8813 福島県郡山市芳賀2-21-10 矢吹 孝志

○「いばらきの会」 FAX 0297-42-7751

〒300-2706 茨城県常総市新石下4503-1 朋友2F 菊地 芳明

○KHJ北海道「はまなす」TEL FAX 011-631-0981

〒064-0824 北海道札幌市中央区北四条西26丁目3-2 田中 敦

○KHJ栃木県「ベリー会」TEL 090-4247-2829 NPO 法人

〒329-1105 栃木県宇都宮市中岡本町4077 斉藤三枝子

○KHJ神奈川県「虹の会」TEL FAX 045-823-5464

〒244-0814 神奈川県横浜市戸塚区南舞岡4-5-16 鈴木 豊年

○KHJ徳島県「つばめの会」TEL 090-7620-4625 TEL FAX 0883-24-0507

〒776-0014 徳島県吉野川市鴨島町知恵島372-6 高橋 浩爾

○KHJ千葉県「なの花会」TEL 090-8491-0971 NPO 法人

〒267-0055 千葉県千葉市緑区越智町1701-275 藤江 幹子

○秋田県「かだれ会」TEL 0185-72-4133 FAX 0185-72-4134

〒018-2303 秋田県山本郡山本町森丘字石倉沢1-2 長信田の森心療クリニック(暫定)

○KHJ山口県「きらら会」TEL FAX 0836-88-2681 NPO 法人(申請前)

〒756-0862 山口県山陽小野田市須恵西2471-1 小林 攻

○滋賀県「グッドハート」TEL 077-561-8759 FAX 077-567-1160 NPO 法人

〒525-0034 滋賀県草津市大目1丁目4番大丸ソイビル202号室 加藤 日典子

○沖縄県家族のつどい TEL 098-888-1443 FAX 098-888-1710

〒901-1104 沖縄県南風原町字宮平212-3 沖縄県総合精神福祉センター 相談指導課

○KHJ大分県「大分若者自立支援の会ステップ」TEL 090-1163-8582 NPO 法人

〒879-5102 大分県由布市湯布院町川上3604-14 松本 太郎

○KHJ愛媛県「こまどりの会」TEL FAX 089-964-4558

〒791-0216 愛媛県東温市野田2-10-35 渡部 浩二